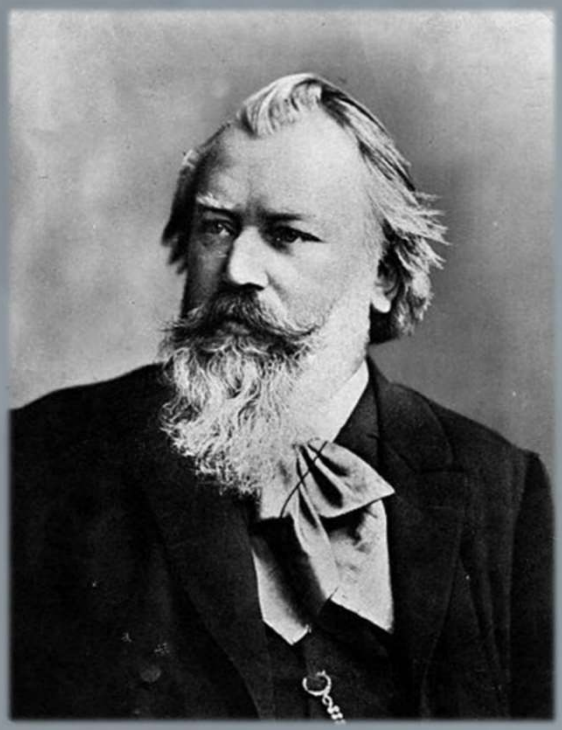
小平市民オーケストラ

第４０回定期演奏会

J.ブラームス

大学祝典序曲
ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲
交響曲第2番ニ長調



ヴァイオリン
甲斐 史子

チェロ
松本 卓以

指揮
西村 友

2024年5月12日（日）
開場13:30　開演14:00
ルネこだいら大ホール

全席自由　入場料1000円
（前売800円、小学生無料）

前売チケット取扱い　ルネこだいらチケットカウンター　042(346)9000
イープラス　https://eplus.jp/
（インターネットまたはファミリーマート店頭でご購入頂けます）

お問い合わせ　042(343)2764（松本）Info@kodaira-co.org

・未就学のお子様の入場はご遠慮いただいておりますので、ご了承下さい。
・お客様専用の駐車場はございませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

主催：小平市民オーケストラ

チケットご購入はこちら

指揮　西村 友 (You Nishimura)

神奈川県鎌倉出身。東京音楽大学器楽学科に学び、作曲家・三枝成彰氏のオフィスでアシスタントを務めたのち、指揮者・作曲家として活動を開始。管弦楽、吹奏楽、合唱、ミュージカル、オペラ、バレエ、レコーディング、映像出演等、幅広い分野でタクトをとる。国内外のプロ楽団はもちろん、アマチュアへの客演も数多い。TV ドラマや CM などへの演技指導、出演なども行っている。

2003 年プロコフィエフ国際指揮者コンクール（サンクトペテルブルク）に選出され『熱く情熱的かつ情緒に富むその指揮と、明瞭で緻密な解釈は演奏者・聴衆ともに惹きつけるものがある』と評された。舞台作品でのキャリアもオペラ・バレエ・ミュージカル等数多い。劇団四季ミュージカル『ライオン・キング』では初演から 14 年にわたって指揮を務めた他、ミュージカル『家なき子』『グランド・ホテル』『ハウ・トゥ・サクシード』『スクルージ』『ピーターパン』『船に乗れ』等数多くの作品で指揮・音楽監督等を担当している。自身の作曲によるミュージカル『銀河鉄道の夜』（劇団ひまわり）は渋谷・池袋・大阪・横浜等で上演され成功を収め、コンサート形式にアレンジした公演では音楽誌上でも絶賛された。初演から 15 年を経て各地で再演されている。宮川彬良氏とタッグを組んだオペラ『ブラック・ジャック』『ナインテイルズ』等では、オーケストラ・キャスト・コーラスをまとめ上げた手腕とともに歌唱指導としても高い評価を得た。

2013 年東京シティフィルと共演した『カルミナ・ブラーナ』『グロリア』は文化庁芸術祭の大賞を受賞した。また 2017 年より 2020 年まで日本で最古の歴史を誇るプロ楽団 Osaka Shion Wind Orchestra の正指揮者を務め、音楽面とレパートリーの強化に尽力し、現在も定期的に客演を続けている。他にもオオサカ・シオン・ウインド・オーケストラと東京佼成ウインドオーケストラの合同による『ファイナルファンタジー』を主体としたゲーム音楽のコンサートを指揮している。

J・ウイリアムズの映画音楽によるコンサートも好評をもってシリーズ化されており、特に J・ウイリアムズ生誕 90 年である 2022 年には満員の兵庫芸術文化センターを沸かせた。東京佼成ウインドオーケストラと演奏されたサントリー・ホール、東京文化会館での公演も全席完売で、「愛ある MC」と評された司会と共にこちらも大好評で迎えられた。

作曲家としてもその活動は目を惹く。近年では、2023 年東京国際音楽協会作曲コンクール室内楽部門において最高位（1,2 位なし）、2015 年朝日作曲賞 2 位、等の他、新実徳英・西村朗両氏らとともに『バンド維新』委嘱作曲家に選出されて作曲した『ラプソディ“シュレーディンガーの猫”』、北里大学委嘱作品『交響組曲“FOUR ELEMENTS”』等が話題を呼んだ。朝日作曲賞入選作品『ある英雄の記憶～虹の国と氷の国より』は翌年の、全日本吹奏楽コンクールの課題曲として、全国で演奏された。ミュージカル作品としては前述の『銀河鉄道の夜』の他、2021 年には、ドイツ・韓国でヒットしロングランしているミュージカル『地下鉄一号線』日本版の全作曲を担当し同年 3 月大阪にて日本初演。12 月にザ。シンフォニーホールにて再演。他公演でも毎年再演を続けている。同時期に作曲したミュージカル『緒方洪庵』も 3 月に大阪フェスティバルホールにて初演された。2021 年 10 月には委嘱新作、合唱を伴うオーケストラのための『QUATRE ÉLÉMENTS』が大阪シンフォニーホールにて初演され、大きな反響とともに好評をもって受け入れられ、NHK-FM でもその一部が放送された。近年は指揮・作曲活動の一方でアナリーゼ・指揮法のレクチャー、執筆・出演も多い。

ヴァイオリン　甲斐 史子（Fumiko Kai）

小平出身。桐朋学園音楽大学、同大学研究科修了。第 3 回江藤俊哉ヴァイオリン・コンクール第 1 位入賞。現代音楽演奏コンクール〈競楽 V〉にて、ピアノの大須賀かおりとのデュオで第 1 位入賞。第 12 回朝日現代音楽賞、2003 年度青山バロックザール賞、ドイツ・ダルムシュタットにてクライニヒシュタイナー賞を受賞。国内外の音楽祭に出演するほか、数々の初演、録音を行っている。2020 年コジマ録音よりリリースしたアイヴズのソナタ全集が第 75 回文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞。神奈川県立弥栄高校、東京藝術大学（ソルフェージュ科）　非常勤講師。

チェロ　松本 卓以（Takui Matsumoto）

小平出身。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。在学中に福島賞受賞。藝大定期にてサン=サーンスのチェロ協奏曲を協演。バロックから現代、タンゴまで幅広いレパートリーに取り組む一方、ソリスト、室内楽奏者、オーケストラの客演首席奏者として精力的に演奏活動を展開している。特に現代音楽の分野では作曲家との協働作業に力を入れており、450 曲を超える初演を行ってきた。クァルテット・アルモニコ、Ensemble Contemporary α、アンサンブル東風、小松亮太＆オルケスタティピカのメンバー。アンサンブル・ノマドレギュラーゲスト。東京藝術大学室内楽科非常勤講師、藝大フィルハーモニア管弦楽団演奏講師。

小平市民オーケストラ

1990（平成 2）年 3 月、小笠原吉秀氏の呼びかけの下、「ルネこだいら」のフランチャイズオーケストラを目指して結成されました。年 1-2 回開催する定期演奏会のほか、「こだいら合唱団」との合同演奏会（小平市文化振興財団主催事業、隔年）、未就学のお子様と一緒にお楽しみ頂けるファミリーコンサートなど、地域に根差した活動を目指しています。

【次回演奏会のおしらせ】

小平市民オーケストラ　第 41 回定期演奏会

日時 ： 2024 年 10 月 20 日（日）
場所 ： ルネこだいら大ホール
指揮 ： 西村　友
曲目 ： ハイドン　交響曲第 104 番ニ長調
　　マーラー　交響曲第1番ニ長調「巨人」